

報告事項キ

県内文化財建造物の国新規登録について

県内文化財建造物の国新規登録について、別紙のとおり報告します。

平成20年12月18日

鳥取県教育委員会教育長 中 永 廣 樹

県内文化財建造物の国新規登録について

文 化 財 課

平成20年12月12日(金)に国の文化審議会(会長 ^{いしざわ}石澤 ^{よしあき}良昭)において、下記の文化財を国登録有形文化財に登録する旨の答申が行われました。

記

登録が答申された建造物 2件

名 称	所在の場所	特 徴 等	建設年代
宮本家住宅主屋	日南町菅沢	木造二階建・瓦葺・越屋根付の主屋は、大正2年に建てられた。当初は粉葺き(そぎぶき)であったが、後に瓦葺きに改修された。	大正2年建築 大正9年・昭和2年改修
宮本家住宅土蔵	日南町菅沢	伝統的な江戸時代の間取りを基本としながらも土間に一室張り出し、背の高い2階を持つなど、近代の典型的な間取りを示す。 伝統を受け継ぎながらも独自性のある意匠でまとめられ、軒まわりに社寺建築に用いられる彫刻をみせるなど、様々な要素が組み合わされており、施主や大工の創意工夫が感じられる。現在は農業体験に参加する人のための宿泊施設としても活用されている。 土蔵は、切妻造、土蔵造で、明治8年に建築され、その後改修された。主屋と同様に、当初は粉葺き(そぎぶき)であった。外腰に腰板張、漆喰壁に赤瓦を載せる。	明治8年建築 明治37年改修

粉葺き・・・スギやヒノキ、マツなどを厚さ2ミリ程度に薄くスライスしたもので葺いた屋根



宮本家住宅主屋



宮本家住宅土蔵

【参考】

(1) 登録物件の所在する市町村の文化財件数 (今回登録後)

市町村名	国登録	国指定	県指定	計
日南町	2 (2)	1	7 (1)	1 0 (3)

 () 内は建造物の数

(2) 鳥取県の国登録文化財、国・県指定文化財総数 (今回登録後)

国登録文化財	国指定文化財	県指定文化財
(1 2 9)	(1 5)	(1 8)
1 3 0	1 1 3	2 3 0

 () 内は建造物の数